

第5学年 国語科学習指導案

1 単元名 資料を用いた文章の効果を考え、それを生かして書こう（固有種が教えてくれること）

2 単元指導計画

次	時	主な学習内容
1	1	・資料を活用した文章を読んだり、書いたりする活動の見通しをもち学習課題を立てる。
2	2～6	・本文を読み、文章と資料を結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりする。 ・資料と対応している文章を結び付け、資料が使われている効果や意図を考える。
3	7～10	・資料から読み取れることと用いることの効果を使って、考えが伝わるように意見文を書く。
4	11	・学級で互いに読み合い、資料が効果的に使われているよいところを見つける。

3 本時について（4／11）

（1）ねらい

資料と対応している文章の結び付きを考えることを通して、資料が使われている効果や意図を考えることができる。
（思考力、判断力、表現力等 C読むこと）

（2）評価規準

文章と資料を結び付けて内容を捉えるとともに、その効果や意図を考えている。（思考・判断・表現 C）

（3）学習展開

過程	学習活動	教師の指導・援助（留意点）
導入	1 本時の学習内容に問題意識をもつ。 ・資料なしの文章と資料ありの文章とを読み比べ、本時の課題をつかむ。 ・なぜ筆者は、図や表などの資料を使っているのだろう。	<ul style="list-style-type: none"> ・資料がある効果について考えていくことを伝える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">【ICT活用の工夫】</div> <ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめ教科書の本文と資料を協働学習支援ツールに画像として取り込んでおき、本文とそれに対応する資料とを線で結び付ける。
	2 学習問題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">資料があることの効果を考えよう。</div>	
展開	3 資料1、2、3、4についてそれぞれ対応している本文の文章を結び付ける。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">【ICT活用の工夫】</div> <ul style="list-style-type: none"> ・提出箱の児童の回答を共有できるようにしておくことで、提出できた児童が仲間の回答を見て再考できるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">【ICT活用の工夫】</div> <ul style="list-style-type: none"> ・全体発表では、画面を共有して話すことができるようにする。
	4 全体発表をする。	
	5 資料の効果について考える。 ・資料①は、地図があることで日本とイギリスが大陸に近い島国だということが分かりやすい。 ・表があることで、日本とイギリスの違いが比べやすい。 ・資料②は、地図と年表があることで本文の説明が分かりやすい。大陸から島国になった順番が分かりやすい。 ・資料③④は、気温の変化や標高の違いが色分けによって分かりやすい。	
	6 全体発表をする。	
終末	7 本時の学習をまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・文章で書いたことがより分かりやすくなるのが、資料があることのよさだと思った。 ・資料があることで、文章の説得力が出ることが分かった。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の言葉でまとめを書く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">【ICT活用の工夫】</div> <ul style="list-style-type: none"> ・協働学習支援ツールを用いて本時のまとめを記入する。単元を通して行なっていくことで、蓄積をする。